

「村治奏一／三浦一馬 ジョイントコンサート」

主催：(公財) ダイキン工業現代美術振興財団、国立国際美術館

今回は、日本クラシック・ギター界の第一人者である村治佳織さんの実弟で、海外でも活躍されているギター奏者・村治奏一さんと、若手実力派奏者として各方面から注目されているバンドネオン奏者・三浦一馬さんをお迎えし、コンサートを開催いたします。日本ではまだなじみの薄いバンドネオンですが、タンゴには欠かせない楽器です。本コンサートでは、タンゴの他、クラシック、日本の詩も披露していただきますので、どうぞご期待ください！

本公演は公益財団法人ダイキン工業現代美術振興財団の主催による、国立国際美術館との共催事業であり、同財団招待者及び国立国際美術館友の会会員と一緒に鑑賞いただきます。

★日 時 2018年10月1日(月) 18:30~20:00

17:15 受付開始

17:15~18:20 「プーシキン美術館展——旅するフランス風景画」と
「コレクション1：2014 → 1890」をご観覧いただけます。

★出 演 村治奏一（ギター）、三浦一馬（バンドネオン）

★演奏曲目 タンゴアンスカイ、レントより遅く、シャコンヌ、落葉松、翼、ピアソラ・セレクション他

※曲目は変更になる場合があります。

★会 場 国立国際美術館・地下2階

★入 場 料 無料 要事前申し込み ※応募者多数の場合は抽選となります。

★定 員 50名

◆応募方法 往復ハガキに(1)~(5)をご記入のうえ、下記の宛先までお申し込みください。

(1) 郵便番号・住所 (2) 氏名(ふりがな) (3) 電話番号
(4) 参加希望人数(2名様まで) (5) 今回の情報をどのように得られたか
※応募はお1名様1枚(2名様まで)に限ります。

※2名様でお申し込みの場合は、代表の方1名について上記(1)~(5)をご記入ください。

※返信用はがきには、代表者の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。

※就学前のお子様のお断りいたします。

◆締 切 9月18日(火)【必着】 ※結果は返信はがきでお知らせします。

◆宛 先 〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55
国立国際美術館「コンサート係」

◆注意事項 当日は当館からお送りしたはがきをご持参ください。

※コンサート会場での写真撮影・録音・録画・携帯電話の使用は固くお断りいたします。

◆お問合わせ先 TEL：06-6447-4680 (コンサート係)

※10月1日(月)は休館日となります。当日は本イベントのみ実施いたします。

※当日、レストラン、音声ガイド及びプーシキン美術館展特設ショップは営業していませんのでご了承ください。

※お申込みの際にご提供いただいた個人情報は、本イベントに関する連絡以外には使用しません。

出演者プロフィール

村治奏一 (ギター)
Soichi Muraji



(C) Shigeto Imura

'97年クラシカル・ギター・コンクール、'98年スペイン・ギター音楽コンクール、第41回東京国際ギター・コンクールに続けて優勝。ビクターエンタテインメントよりリリースしたデビューアルバム『シャコンヌ』が『レコード芸術』誌の特選盤に選ばれる。'06年ジョン・F・ケネディ・センター（ワシントンD.C.）にてソロ・リサイタルを行い、本格的な米国デビューを果たす。

'10年、NHK-BS「街道てくてく旅～熊野古道をゆく～」のテーマ曲「コダマスケッチ」を作曲・演奏。また「トヨタ・クラシックス・アジアツアー2012」のソリストとして抜擢され、ウィーン室内管弦楽団と共にアジア5カ国でのコンサートツアーを成功させた。NHK「スタジオパークからこんにちは」や「トップランナー」、テレビ朝日「題名のない音楽会」をはじめ、テレビ、ラジオにも多数出演。

三浦一馬 (バンドネオン)
Kazuma Miura



(C) Shigeto Imura

10歳より小松亮太のもとでバンドネオンを始める。'06年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで師事。'08年10月、イタリアのカステルフィダルドで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。

バッハからガーシュウィンまでを編曲・演奏するなど、既成の概念にとらわれない意欲的な取り組みや、バンドネオンの可能性を追求する真摯かつ精力的な活動ぶりがNHK「トップランナー」に取り上げられ、反響を呼ぶ。現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。